

キャンパスの ICT ニーズに応える マルチメディア室



マルチメディア委員会



マルチメディア委員会専門幹事会

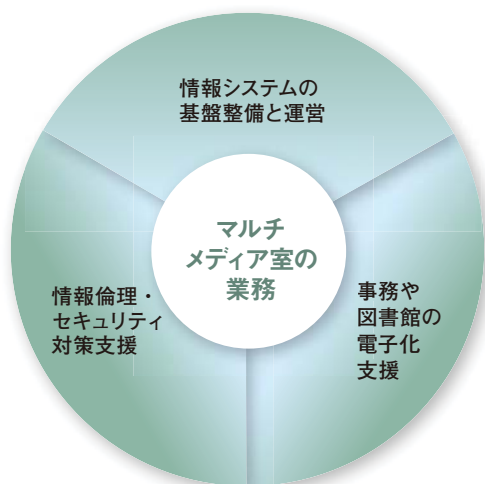
マルチメディア室は、現在、室長以下、専任教員2名(笹部哲郎助教、増田元助教)と清水謙二郎教授、露木聡准教授を加えた5人の教員で構成され、事務部の広報情報担当やマルチメディア委員会、専門幹事会のメンバーなどと連携して、弥生キャンパスや附属施設の情報通信技術 (ICT) ニーズに応え、情報インフラを支えています。

東京大学の情報関連の組織は、情報システムと情報セキュリティ関係に大別されます。マルチメディア室は、主に、情報システム関係の農学部での受け皿になっていますが、情報セキュリティ関係の仕事のサポートもしています。情報システム関係の主要な仕事として、UTnetの弥生キャンパス内ネットワークの設計運用と、シェアシステムなどのサーバ類の維持管理があります。また、演習林や生態調和農学機構、水産実験所、牧場

などの遠隔地の12の附属施設とは、現在、Internet VPNやEthernet 専用線により接続されていますが、限られた予算の範囲内で最適なシステムを如何に構築管理するかについて常に腐心しています。さらに、セキュリティ対策など、ネットワーク管理上の緊急事態には、農学部コンピュータ緊急対応チーム(農学部CERT)として対応しています。

その他のマルチメディア関連の活動として、事務や図書館の電子化、TV会議やTV授業の運用支援、情報セキュリティについての広報などがあります。特に、事務の電子化に関しては、マルチメディア室員と事務責任者との合同ワーキンググループを設け、大学本部からくる諸問題への対応に加えて、農学部独自の問題の掘り起こしや解決策の検討などを行っています。また、情報倫理・セキュリティのための教職員や学生を対象とした講習会なども実施しています。

このように、マルチメディア室の仕事は多岐にわたりますが、デジタル情報通信の時代の流れにあつて、益々、その重要性が増しています。スタッフ一同、期待に応えるべく今後とも頑張っていきたいと思っています。



遠隔地の附属施設

大学院農学生命科学研究科
マルチメディア室長
おおまさけんじ
大政謙次教授